

よちよち 3月22日(火)

曇り

菊地亜貴子



外に出ると、砂あそびに夢中になり、村上あおとくんは魚型の型はめできれいに形を作ることができ、「先生！できた～！」と嬉しそうに伝えてくれました。砂の入れ加減やスコップでの慣らし方が上手になりました。

今日は、ゆきちゃんの庭まで開放してあそびました。学童の子どもたちも外に出ていて、お兄ちゃんたちの遊びを見たり、お姉ちゃんと手をつないでふれあったりして喜んでいました。

ひかりちゃんは「まつごっくり探しに行こう」と保育者を誘い、以前、コミュニティセンターの裏に探しに行ったことを思い出したようで行きたがっていました。松の木の下でまつぼっくり拾いをしたり、松の葉で虫を追い払ったりと、自然物であそびました。

坂道のスロープを上り下りすることも面白く、思い切り走る子や慎重に登っていく子など、さまざま見られました。外あそび中も、トイレへの誘いに「行く！」と気分が乗り、かいりくん、かなたくん、ひかりちゃんは途中でトイレに行き大成功でした。

保育者の配慮

- 布パンツを履いている子 10 名ほどは、外あそび中も時々トイレに誘いながら過ごした。
- 畑スペースだけでは物足りない様子が見られてきたため、やぎ小屋のスペースも開放して遊べるようにし、人数確認を行いながら危険のないよう見守った。